




避難に関する情報

町からの発令内容

避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示（緊急）の3段階で発令します。

避難準備 高齢者等避難開始	避難勧告	避難指示（緊急）
災害発生の可能性が予想される段階で、避難のための準備を呼びかける場合に発令します。	避難行動を開始しなければならない段階です。自宅から避難所などへの避難が必要となる場合に発令します。	災害が発生する危険性が非常に高いと判断されたり、人的被害が発生した段階で、切迫した避難行動が必要となる場合に「避難勧告」よりも強い意味で発令します。
皆さんの取るべき行動		
避難の準備をして下さい	逃げて下さい	逃げろ！！
<ul style="list-style-type: none"> 家族などとの連絡や非常用持出品の準備など、避難準備を開始。 お年寄りや小さな子どもなど避難に時間のかかる方は、すぐに避難を開始して下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 通常の避難行動が可能の方は安全な場所への避難行動を開始。 お年寄りや障がいのある方を、指定された避難所などへ避難させるための支援行動を開始する。 	<ul style="list-style-type: none"> 避難中の方は、周囲の状況を確認し、避難行動を速やかに完了させる。 ※屋外が危険な時は、無理に遠くの避難所に行かず、身近で安全な場所へ避難する。 ※避難する時間がない時は、自宅の2階などできるだけ高い所へ移動し、命を守る行動をとる。
		

気象予報の種類と発表基準

注意報

注意報は、災害が起こるおそれのあるときに注意を呼びかけて行う予報です。今後の気象情報に注意しましょう。

警報

警報とは、重大な災害が起こるおそれのあるときに、警戒を呼びかけて行う予報です。大雨警報では、雨がやんでも重大な土砂災害などのおそれが残っていれば発表が継続されることもあるため、警報が発令されたままの場合でも警戒が必要です。

特別警報

非常事態です！

大雨であれば、台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合、または、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発表されます。特別警報が発令されたら、**ただちに命を守る行動**をとりましょう。

川の水位

大雨により河川が増水すると、水位の状況により避難に関する情報が発表されます。それぞれの情報に注意してすみやかに行動ができるように準備しましょう。

